

令和6年度 入札監視委員会議事概要

東北防衛局

開催日及び場所	令和6年6月20日（木）東北防衛局 8階 第2会議室
委員	委員長：梶川 伸哉（大学教授） 委員：上林 佑（弁護士） 委員：高橋 雄一郎（公認会計士） 委員：棚橋 則子（大学准教授）

I 防衛省発注機関が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	東北防衛局 令和6年1月1日 ～ 令和6年3月31日
審議対象件数	48件

1 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

抽出件数		9件	（審議概要） ・契約状況の説明 ・抽出案件の概要説明 ・抽出案件の審議 【報告事項】 ・指名停止措置状況 ・低入札価格調査実施状況
建設工事等	一般競争（政府調達協定対象）	2件	
	一般競争（政府調達協定対象外）	7件	
	指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	0件	

	意見・質問	回答
○委員からの意見質問 ○それに対する回答等	<p>【抽出案件】</p> <p>1) 業務に係る1者応札について</p> <p>①加茂（5）土木工事監理業務 ②東北防衛局管内（5）航空測量等調査</p> <p>・上記、事案は、応札者が1者となっているが、公告に示された入札参加条件は、特定の者を選定するものではないか。具体的に入札参加条件を説明されたい。</p> <p>・令和6年2月20日の入札監視委員会で1者応札事案の要因は、 「技術者不足が要因」 「地理的要因」 「地区数」 「事業者母体数」 「事業規模」 とのことであったが、本件についても同様の理由が要因と考えられるのか。</p>	<p>・①から②の入札参加条件は、概算金額から一般競争参加資格の級別格付を設定し緩和された実績等を条件としていることから、幅広く応募を募るものであり、特定のものを指定するものではありません。</p> <p>・業務にかかる1者応札事案の要因は、 ①は、「技術者不足」 ②は、「他局でも同規模の航空測量を同時期に公告したことによる事業の分散」と聞き取っています。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>また、入札参加要件を緩和する文書が発出され、契約手続中で評価対象事案数が少なかったため、企業の実績要件の緩和など実施結果に対する効果は「今後、精査が必要」となったが、実施結果に対する効果を説明されたい。</p> <p>・1者応札の改善に向けた対応として、要件緩和の継続的な実施のほか、同一職種や同一地区などで事案構成すると「新規参入者が参加しやすくなる(例)」などの事案構成の観点について、説明されたい。</p> <p>2) 工事に係る1者応札について</p> <p>①海自大湊外(5)火薬庫新設等電気その他工事 ②三沢(5)管制塔等改修電気その他工事 ③三沢(5)管制塔等改修機械工事 ④陸自秋田(5)空調機改修機械その他工事 ⑤仙台外(5)空調機等改修機械その他工事 ⑥神町(5)空調機改修機械その他工事 ⑦郡山外(5)宿舎等改修機械その他工事</p> <p>・上記、事案は、応札者が1者となっているが、公告に示された入札参加条件は、特定の者を選定するものではないか。具体的に入札参加条件を説明されたい。</p> <p>・令和6年2月20日の入札監視委員会で1者応札事案の要因は、「技術者不足が要因」「事業規模」とのことであったが、本件についても同様の理由が要因と考えられるのか。</p> <p>また、入札参加要件を緩和する文書が発出され、契約手続き中で評価対象事案数が少なかったため、企業の実績要件の緩和など実施結果に対する効果は「今後、精査が必要」となったが、実施結果に対する効果を説明されたい。</p> <p>・1者応札の改善に向けた対応として、要件緩和の継続的な実施のほか、同一職種や同一地区などで事案構成すると「新規参入者が参加しやすくなる(例)」などの事案構成の観点について、説明されたい。</p>	<p>・実施結果に対する効果は、文書発出後、土木工事監理業務の公告を行っていないため、確認出来ていません。</p> <p>・1者応札の改善に向けた対応で事案構成の観点は、過去の入札参加状況を踏まえております。又、入札参加を促すよう情報発信に努めております。 結果として、令和5年度には新規参入者との契約に至っています。</p> <p>・①から⑦の入札参加条件は、概算金額から一般競争参加資格の級別格付を設定し緩和された実績等を条件としていることから、幅広く応募を募るものであり、特定のものを指定するものではありません。</p> <p>・工事にかかる1者応札事案の要因は、①～④、⑥、⑦は、「技術者不足」⑤は、「技術者不足」「地区数(複数)」と聞き取っています。</p> <p>・実施結果に対する効果は、現在のところ精査できていないため、今後の発注結果を含め精査していきたいと考えています。</p> <p>・1者応札の改善に向けた対応で事案構成の観点は、営業範囲などの地域特性を把握した地区設定が必要と考えています。 今後、さらなる対応として、各建設工事関係の協会と意見交換、PR活動などを踏まえ入札参加促進に努めたいと考えています。</p>

○委員からの意見質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回答
	<p><総括> いつもご苦勞されていると思いますが、要件緩和の継続的な実施のほか、技術者不足の観点から業界、技術者の動きを捉えた発注時期を考慮するなどの対策に期待し、今後に注視したいと思います。</p>	
談合疑義件数	0件	(審議概要) なし
談合情報点検結果疑義	0件 0件	
項目	意見・質問	回答
委員からの意見・質問 それに対する回答等	・なし	
委員会による意見の具 申又は勧告の内容	・なし	
3 入札結果の事後的・統計的分析結果について（公正入札調査会議への報告内容の確認等）		
審議概要	・審議事案に係る過去5年間の実績報告を行った。	
再苦情処理	・該当事案なし	